

<県政記者クラブ加盟社各位>

令和8年10月21日

東日本大震災から15年、福島の未来を担う高校生が先端技術を学ぶ 福島高校1年生85人「福島ロボットテストフィールド」を視察・プログラミング体験

福島ロボットテストフィールド(以下、RTF)が実施する人材育成事業の一環として、10月28日(水)、福島県立福島高等学校の1年生85名がRTFを訪れ、施設見学およびAIロボットのプログラミング体験を実施いたします。

東日本大震災から15年の今、内陸部(中通り)の高校生が沿岸部(浜通り)の復興拠点であるRTFを訪問。福島イノベーション・コースト構想の最前線に触れ、AIロボットの先端技術を学ぶことで、地域の復興と未来のテクノロジーへの理解を深めることを目的としています。

未来の福島を担う子どもたちの真剣な活動を、ぜひご取材いただきたくご案内申し上げます。



教育用プログラミングロボット あるくメカトロウィーゴ

記

1 内容 RTF見学 及び ロボット・プログラミング体験

午前と午後の2部制で、それぞれ2つの班(各班約20人)に分かれて①と②のプログラムを入れ替えて実施します。

2 日時 令和8年10月28日(水)

【午前の部】10:00～11:40(参加者43人)

①10:00～10:50 [A班] RTF 見学 / [B班] プログラミング体験

②10:50～11:40 [B班] RTF 見学 / [A班] プログラミング体験

【午後の部】13:00～14:40(参加者42人)

①13:00～13:50 [C班] RTF 見学 / [D班] プログラミング体験

②13:50～14:40 [D班] RTF 見学 / [C班] プログラミング体験

- 3 会場 福島ロボットテストフィールド 1階カンファレンスホール
住所 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼 152 番 55
TEL 0244-25-2474

4 取材について

受付場所：正面入口の左側「受付窓口」までお越しください。

駐車場：敷地内の無料駐車場をご利用いただけます。

撮影について：生徒の顔写真・映像の報道利用は可能です。

(※一部 NG の生徒がいる場合は当日お伝えします)。

5 取材申し込みについて

下記の必要事項を記載のうえ、メールにてお送りください

【必要事項】

- ① 貴社名
- ② 出席者所属・氏名
- ③ 連絡先（電話番号、e-mail）
- ④ 来場人数
- ⑤ TV カメラの有・無

【宛先】

メール robot2@fipo.or.jp

福島ロボットテストフィールド 事業部 連携課 伊東敦子

6 お問い合わせ先

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構
福島ロボットテストフィールド
事業部 部長 山田 哲(やまだ あきら)
電話 0244(25)2474
住所 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼 152 番 55

